蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成25年3月8日発行
第　38　号
発行人　校長　鈴木史良

県公立高入試が終わる

―― 緊張した5教科テストと面接を体験して ――

３月５日（火）、６日（水）と県公立高校の入学試験が県下一斉に行われました。本校３年生が受験した県公立高は小山高、御殿場高、御殿場南高、裾野高、沼津東高、沼津西高、沼津城北高、沼津工業高、三島北高、三島長陵高、市立沼津高の１１校で、私立高への進学が決定している生徒を除き、計３８名の生徒たちが受験に臨みました。

初日、２日目と晴天に恵まれ、無事に受験を終えることができました。受験を終えたばかりの生徒たちの感想を掲載いたしますので、ご一読ください。

【生徒の感想】

● 私は御殿場高校を受験しました。御殿場高校へ行くため、岩波駅から電車に乗りました。御殿場駅で降車すると、駅は多くの受験生で埋め尽くされていました。受験会場の御殿場高校にも多くの受験生が集い、（受験頑張らなきゃ！）と改めて思いました。１時間目の国語で勢いづけて、数学、英語、社会、理科と頑張りました。理科が終わった後、２日目の面接のために面接カードを書きました。やっぱり１日目の筆記試験が終わって安心しがちですが、２日目の面接試験もあるので、気を抜くことができませんでした。でも久しぶりに家族との団らんを楽しみました。

受験生で混み合う早朝の岩波駅（写真上・下）

２日目の面接では、深良中生７人がばらばらになりました。集団面接と個人面接があり、集団面接は８人で行ったので他校の人の意見を聞けてとても参考になりました。個人面接では主に私自身のことを聞かれました。緊張しながらも一所懸命に答えました。３年間頑張ってきたことをすべて出し切ることができ、悔いのない入試になりました。（３年女子）

● 私立高の受験の時の比べて、公立高校受験は緊張感が違い、面接などでもとても焦ってしまいました。受験勉強として過去出題された問題を解いていましたが、今年の問題はとても難しかったです。合格しているとうれしいです。（３年男子）

● 受験をするのは私立高を入れて２回目だけれども、私立高の時の緊張とはまた別物でした。他校の受験生たちはとても真剣で、本気さが伝わってきました。試験が始まる前の静かな時間がとても不安で、今まで体験したことのない感じでした。

２日目の面接では、１日目より穏やかな気持ちで臨むことができて良かったです。

２日間無事に終わることができたのも、学校で事前に練習してきたからです。よい経験ができ、良かったです。（３年女子）

＜国語入試問題にあったよい話＞

農学博士である筆者が、秋に雨上がりのサクラ並木を自転車で走っていたら桜餅の香りがしたのはなぜか？という質問に答えた文章です。サクラの葉は虫に食われたり傷ができたりした時、葉内にクマリンという物質が生成され、それが特有の香りを出すそうで、この香りが桜餅の香りの正体です。秋の雨上がりによい香りが漂ったのは、桜の根元にある落ち葉が水気をすって、この香りが出たためとのこと。多くの植物の葉は秋に枯れ落ち、寂しい気持ちを想起させますが、腐葉土となって土を肥やします。それだけなく、サクラの葉は落ち葉となってもクマリンの香りを出して害虫を退け、親である木を守っているのだそうです。目から鱗の思いでした。

次年度前期生徒会立会演説会終わる

３年生が県公立高の入試２日目に臨んでいた３月６日の午後、本校では次年度前期生徒会本部役員に立候補した５名の生徒たちの立会演説会が行われました。生徒会長として髙實子睦輝君（新３年）、副会長として平山稜君（新３年）、鈴木萌花さん（新３年）、庶務として原川昌大君（新２年）、山口日菜子さん（新２年）が熱弁をふるい、在校生たちからの承認を得ました。

その中から、生徒会長として奥山凪前会長のあとを継ぎ、深中生をますます『豊かな学びで世界に羽ばたく生徒』に近づけようと意気込む髙實子君の演説を以下に掲載いたします。

自分の考えを述べる髙實子君

わたしは前期生徒会長に立候補した髙實子睦輝です。校長先生がしてくださる話のように、今の社会はさまざまな問題を抱えています。地球温暖化、東日本大震災、富士山の環境保全、世界の貧困、その他にもたくさんの課題があります。それらを解決するために、今、大人たちが必死に努力しています。

わたしは大人に任せるだけでなく、自分たちで、この深良中学校のみんなで「社会の一員として」できることがあるのではないだろうかと考えました。それがわたしのスローガン、「社会の一員として」になりました。

深良中学校では、毎朝 Global Eye 活動を行っています。この活動を通して、ここにいるみんなが、社会のさまざまな問題を知っているのです。このことを生かした取り組みをしたいと思います。そのためには、まず、Global Eye 活動などで知ったことを、もっとよく知ることです。そしてその問題について、みんなで話し合い、解決策を考えていきたいと思います。後はそれを実行するだけです。

そんなことができるのかと思う人もいるかもしれませんが、例えば地球温暖化に対して、二酸化炭素を減らすために植物を育てる、エネルギーの消費を減らすために電気をこまめに消す等、わたしたちにできることはたくさんあります。小さなことでもそれを続けていけば、必ず解決に近づくことができます。深良中が世界を変える、とまでいかなくても、世界を変えるために深良中が協力するというのも、十分かっこいいと思います。もちろん、行事も盛り上げていきますので、みなさん、よろしくお願いします。